

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2026年7月1日

事業所名：児童発達支援 ぽかぽかステップ大和田教室テレソラ

対象人数(保護者)5人 回答者数 3人 回収 60%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2	1				
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	2		1			
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2		1			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	2		1			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2		1			
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	2		1		支援プログラムが公開されていない	支援プログラムについてわかりやすい提示や説明が行き届いておらず申し訳ありません 現状を見直し安心して利用していただけるよう改善してまいります
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画(※3)が作成されていると思いますか。	2		1			
	⑧	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	1				
	⑨	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2		1			
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2		1			
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1		1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2		1			
	⑬	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		1	1	1		
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	2		1			
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2		1			
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2		1			
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1		1	1		
	⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2		1			
	⑳	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2		1			
	㉑	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1		1	1		
	㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2			1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1		1	1		
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2		1			
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1		2		利用後、帰宅後の子供のバッグの中に針がむき出しになったまま画鋲が入っていた。子供が利用する場に画鋲を常に利用しているのかと思うと怖いです。	ご心配、ご不安な想いをさせてしまい大変申し訳ありません 当施設はこども園も併設されていることもあり、画鋲を使用することは禁止となっております。そのため日常的に画鋲を使用することはありませんが、何かの経緯で紛れ込んでしまったものであると考えられます。画鋲に限らず危険なものが使用されていないか、保管状況や使用用具などの再点検をすること また、お持ち帰りのお荷物についても荷物をまとめる際に細部まで確認することなど徹底していけるよう努力してまいります ご指摘ありがとうございます
	㉖	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	2			1		
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	2		1			
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	2	1				
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	1	1	1		満足している部分がとても多い。現在、有り難く通わせて頂いてと思います。ただ、過去に子供に対して気になる発言が一部の方に目立ったこと、保護者に対して感情的で、活その怒りが何から来ているのか理解出来ない内容で、お聞きしてみても本人は「全然怒ってませんよ」とのことですが表情や言動などから怒りが抑えきれない様子が出すぎていて大丈夫なのか気になる。「子供が心配でそうなっちゃっただけ」と他の方のフォローがありますが、到底子供の心配をしているわけではない様子。そのまま何ヶ月も怒りが消せない方がいらっしやること。たまに活動記録が当日に記録されず、「見たいです。」とメッセージして記録があること。利用日の保護者が送るようになっている連絡フォーマットや、その他必要な連絡事項のメッセージを利用日が終わっても既読されず、送ったことが把握されないまま日が終わることが、たまにあり心配になることがあります。昨年は季節毎に作ったという作品の持ち帰りがほぼなく、それは紛失が捨てたということなのか気になっています。また、帰宅した子供のバッグの中に画鋲がそのまま入って針むき出しの状態で落ちていたことがあり、とても危険で驚きました。	職員の対応にご不安を抱かせることとなり大変申し訳ありませんでした 日常のお子様の支援はもとより、保護者様への対応についても研修での学びやロールプレイングなども行い より良いサービスを提供できるよう指導、研鑽を重ねてまいりたいと思います 活動記録の公開やメッセージに対する既読については当日対応を原則としておりますが、至らなかったこともあり日々周知や職員間の声掛けを行ってまいります 制作物のお持ち帰り、また画鋲の混入につきましてルール化と実践の徹底が職員に行き届いていない状況から起こってしまっていることだと考えられます すべての日常活動や支援について再度見直し、ご満足いただけるよう改善していきたいと思っております 多くのご指摘をいただき気づきや、改善していく機会を与えていただいたことに感謝いたします

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「個別支援計画」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。